

# 山口県教育振興基本計画の概要について

## 1 策定の趣旨（序章）

新しい時代に向けた本県教育がめざす基本的な方向を明らかにし、総合的かつ計画的に取り組むべき施策をまとめた教育振興基本計画を策定

### ■計画の位置付け

- 「輝く、夢あふれる山口県」の実現に向け、県政の推進方向である「5つの全力」を具現化するための教育分野の計画
- 教育基本法第17条第2項に基づく本県教育の振興基本計画（教育基本法の理念を踏まえ教育再生を実現するため策定された国の第2期教育振興基本計画を参酌）

### ■計画期間：平成25年度～平成29年度（5年間）

年度	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29
山口県	山口県教育ビジョン(H10.3策定) H10～24(15年間)															山口県教育振興基本計画 H25～29(5年間)				
国											教育振興基本計画					第2期教育振興基本計画				

## 2 本県教育をめぐる状況（第1章）

### 【教育を取り巻く環境】

- (1) 少子高齢化の進行と家庭・地域社会の変容
- (2) グローバル化・高度情報化の進展と知識基盤社会化
- (3) 雇用環境の変化
- (4) 東日本大震災の教訓

### 【子どもの状況】

- (1) 子どもの学力・学習状況
- (2) 子どもの意識
- (3) 子どもの体格・体力
- (4) 児童生徒の問題行動等

## 3 教育目標、目標達成に向けて（第2章）

- 本県教育の特色は、豊かな先見性、進取の気質、質実剛健の気風、郷土を愛し郷土に奉仕する精神とともに、「若さに期待し、若さに託してきた」優れた教育風土にあるといわれており、このような伝統を継承
- グローバル化や高度情報化、知識基盤社会化など、今後とも大きな変化が予想されるこれからの社会において、夢や目標を志に高め、他者とのつながりを大切にするとともに、希望をもって自らの将来や社会を力強く切り拓いていく子どもたちを育成

### 教育目標 未来を拓くたくましい「やまぐちっ子」の育成

やまぐちっ子のすがた

- 高い志をもち、未来に向かって挑戦し続ける人
- 知・徳・体の調和がとれた生きる力を身に付け、他者とのつながりを大切にしながら力強く生きていく人
- 郷土に誇りと愛着をもち、グローバルな視点で社会に参画する人

### 目標達成に向けて育む「3つの力」「3つの心」

3つの力（学ぶ力、創る力、生き抜く力） 3つの心（広い心、温かい心、燃える心）

## 4 施策の展開（第3章）

### （1）総合的・計画的な施策の推進

施策の柱	30の施策のもと、50の主な推進指標を設定
①知・徳・体の調和のとれた教育の推進	○「キャリア教育の推進」など 15施策 ○主な推進指標 28指標
②質の高い教育環境づくりの推進	○「教育施設・設備の整備、教育環境の向上」など 8施策 ○主な推進指標 12指標
③生涯にわたる県民総参加の教育の推進	○「家庭教育支援の充実」など 7施策 ○主な推進指標 10指標

### （2）重点的な施策の推進（10の緊急・重点プロジェクト）

プロジェクト名	主な取組内容		
①グローバル人材育成プロジェクト	<p>○他国や自国・郷土の文化や伝統を理解し、尊重する態度を育成する教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材の作成・活用等、授業等における伝統や文化を学ぶ機会の充実、グローバルセミナーの開催</li> </ul> <p>○実践的な語学力・コミュニケーション能力の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・児童生徒の英語の使用機会の拡充、教員の英語力の向上</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>英検2級・準2級を受験した高校生の数(2,555人→3,000人以上)</td> </tr> <tr> <td>英検2級・準2級に合格した高校生の数(905人→1,000人以上)</td> </tr> </table>	英検2級・準2級を受験した高校生の数(2,555人→3,000人以上)	英検2級・準2級に合格した高校生の数(905人→1,000人以上)
英検2級・準2級を受験した高校生の数(2,555人→3,000人以上)			
英検2級・準2級に合格した高校生の数(905人→1,000人以上)			
②ものづくり人材育成プロジェクト	<p>○児童生徒の心身の成長の過程に応じたものづくり等への興味関心の喚起</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・職場見学・職場体験の充実、多様な実施形態によるインターンシップの推進</li> </ul> <p>○企業等と連携したカリキュラムの充実、職業資格取得の促進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域産業と連携した課題解決学習、技術研修の実施</li> <li>・資格取得講習、高度な資格取得に向けた合同講習会の開催</li> </ul> <p>○高校生の就職支援の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ガイダンスの充実」「求人開拓の強化」「マッチングの促進」の3つの柱のもと就職支援を充実</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>専門的資格を取得した生徒の割合(19.6%→25%)</td> </tr> <tr> <td>高校生の就職決定率(97.7%→増加させる)</td> </tr> </table>	専門的資格を取得した生徒の割合(19.6%→25%)	高校生の就職決定率(97.7%→増加させる)
専門的資格を取得した生徒の割合(19.6%→25%)			
高校生の就職決定率(97.7%→増加させる)			
③確かな学力育成プロジェクト	<p>○少人数教育の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・35人学級に加え、小1プロブレムの解消等に向けた30人学級化に関する実践研究、少人数指導の充実</li> </ul> <p>○PDCAサイクルによる授業改善の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学力定着状況確認問題、やまぐち学習支援プログラム等を活用した検証改善サイクルの確立</li> </ul> <table border="1"> <tr> <td>全国学力・学習状況調査平均正答率(→全区分で全国平均を上回る)</td> </tr> </table>	全国学力・学習状況調査平均正答率(→全区分で全国平均を上回る)	
全国学力・学習状況調査平均正答率(→全区分で全国平均を上回る)			

<p>④豊かな心育成プロジェクト</p>	<p>○道徳教育、体験活動の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県独自の教材集の活用などによる道徳教育の充実</li> <li>・「心の冒険・サマースクール」の開催、「AFPYの手引き」の充実と活用促進</li> </ul> <p>○いじめ・不登校対策等のための相談体制の整備充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充等による支援体制の充実</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1,000人当たり不登校児童生徒数(小中:9.7人、高:5.1人→減少させる)  1,000人当たりの暴力行為発生件数(小中高:4.2件→減少させる)  いじめの解消率(88.4%→向上させる)</p> </div>
<p>⑤子ども元気創造プロジェクト</p>	<p>○「食育」「遊び・スポーツ」「読書」に一体的に取り組む、全県的な「子ども元気創造」の展開</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県内全小学校を対象とした「90日元気手帳」の活用による望ましい生活習慣の形成・定着</li> </ul> <p>○運動機会の確保による運動習慣の定着</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「総合スポーツクラブ」(仮称)の活動などによる運動習慣の定着していない生徒への運動機会の提供</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>全国体力・運動能力、運動習慣等調査の体力合計得点の県平均  (小5男:53.6点、小5女:54.4点、中2男:41.5点、中2女:48.5点→向上)</p> </div>
<p>⑥魅力ある学校づくりプロジェクト</p>	<p>○県立学校再編整備計画の着実な推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・再編整備の推進(下関地域の工業高校:H28年度開校)</li> <li>・定時制・通信制の再編、多部制の定時制高校の設置</li> <li>・全日制普通科の通学区域全県一学区化(H27年度以降の早期)</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>公立高校の体験入学等に参加した中学生の人数(17,645人→20,000人)</p> </div> <p>○特別支援教育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・東部・中部・西部3エリアでの指導・支援体制の整備、生徒の増加等に対応した施設整備</li> </ul>
<p>⑦安心・安全な学校づくりプロジェクト</p>	<p>○学校の安心・安全の基盤となる公立学校施設の耐震化と学校や通学路における安全確保対策の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立学校の耐震化の推進(非構造部材の耐震対策を含む)</li> <li>・防犯を含む生活安全、交通安全及び災害安全の取組の推進</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>県立学校の耐震化率(93.6%→完了:平成27年度末まで)</p> </div>
<p>⑧教職員人材育成プロジェクト</p>	<p>○「教職員人材育成基本方針」に基づき、複雑化・多様化する教育課題に的確に対応できる教職員の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・大学等との連携による優秀な教職員の確保</li> <li>・研修の充実や教職大学院の活用による「学び続ける教職員」の養成</li> <li>・学校運営・校内指導体制の充実</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>やまぐち総合教育支援センター研修の受講者数(12,701人→15,000人)</p> </div>

<p>⑨地域ぐるみの教育 推進プロジェクト</p>	<p>○学校・家庭・地域が連携・協働して、地域ぐるみで子どもの育ちを支える「地域協育ネット」を全県で推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域協育ネットの全県普及（全中学校区へ協議会設置）</li> <li>・コミュニティ・スクールの設置促進、実践事例の普及</li> </ul> <p>コミュニティ・スクール指定校の割合（67.3%→80%）</p>
<p>⑩世界スカウトジャンボリー 開催プロジェクト</p>	<p>○大会を契機とした国際教育、青少年の健全育成に向けた取組の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会場や地域プログラムでの児童生徒の積極的な交流、参加国についての事前事後学習の実施など</li> <li>・ポストジャンボリーの開催などの検討・実施</li> </ul> <p>ジャンボリーを活用した国際教育の取組を実施した公立学校割合（→100%）</p>

## 5 計画の着実な推進（第4章）

- 市町教委、関係機関・関係団体等との連携
- 教育委員会の事務の点検・評価
- 外部意見の反映